



2021. 3. 5

第9回「しずぎん エコアイデア・コンテスト」の受賞者が決定

静岡銀行（頭取 柴田 久）では、地域の環境保全活動の一環として、小学生を対象に実施している「しずぎん エコアイデア・コンテスト」の受賞者を決定しましたので、その概要をご案内します。

なお、今回は、新型コロナウイルス感染防止の観点から、一堂に会しての表彰式の開催を見合せ、個別に表彰を行う予定です。

1. 受賞者について

(1) 個人賞／最優秀賞 1 名、優秀賞 12 作品／13 名

※最優秀賞の望月まありさんは3度目の受賞となります(2018年度 最優秀賞、2019年度 優秀賞)。

(2) 学校賞／2 校

【個人賞】

※敬称略

【学校賞】

	名前	学年	学校名
最優秀賞(1名)	望月 まあり	6年	常葉大学教育学部附属橘小学校
優秀賞 (12作品／13名) 【五十音順】	神長 曜	3年	焼津市立豊田小学校
	國松 青地	2年	常葉大学教育学部附属橘小学校
	佐藤 迪洋	4年	磐田市立磐田西小学校
	佐藤 知海	2年	
	寺田 実桜	4年	浜松市立芳川北小学校
	西ヶ谷 あかり	4年	常葉大学教育学部附属橘小学校
	羽兼 夕乃	3年	伊東市立大池小学校
	萩原 櫻子	1年	常葉大学教育学部附属橘小学校
	原野 美玖	1年	清水町立南小学校
	堀 知央	4年	常葉大学教育学部附属橘小学校
	松永 瞬絆斗	4年	常葉大学教育学部附属橘小学校
	山口 佳穂	1年	常葉大学教育学部附属橘小学校
	山口 穂花	2年	常葉大学教育学部附属橘小学校

学校名	応募数
常葉大学教育学部附属橘小学校	174
富士市立今泉小学校	170

※主なエコアイデアの内容については、別紙をご参照ください

2. 「しずぎん エコアイデア・コンテスト」の概要

(1) 目的／地球温暖化の進展などを背景に、環境問題への関心が高まるなか、地域社会の将来を担う子どもたちへの環境教育の一環として、静岡県内の小学校に在学する生徒から環境問題の改善に向けたアイデアを募るもの

(2) 募集期間／2020年12月1日(火)～2021年1月15日(金)

(3) 表彰／最優秀賞、優秀賞、学校賞の3部門

【副賞】

最優秀賞	10,000円(図書カード)
優秀賞	5,000円／1人あたり(図書カード)
学校賞	記念品(楯・エコグッズ等、10,000円相当)／1校あたり

(4) 主催／静岡銀行

(5) 後援／静岡新聞社・静岡放送、静岡県地球温暖化防止活動推進センター

SHIZU-GIN

しずぎん エコアイデア・コンテスト入賞者

	学校名	氏 名	アイデア名	内 容
最優秀賞	常葉大学 教育学部 附属橘小学校	望月 まあり (もちづき まあり)	地球を守ろう！ エコバック自販機 ♪	エコバックが足りない!! でも、エコバックを借りて使えば、プラゴミも増えない。よりエコになるエコバック(貸出し)自販機
	焼津市立 豊田小学校	神長 曜 (かみなが よう)	草むしりをしてバイオねんりょうを 家で作ろう！！	抜いても抜いても生えてくる庭の雑草を集めて、バイオ燃料を作る
優秀賞	常葉大学 教育学部 附属橘小学校	国松 青地 (くにまつ さち)	エコじゅうでんマスク	毎日の生活に欠かせない物になったマスクを使って、息を吸い込むと電気を発生する「エコじゅうでんマスク」
	磐田市立 磐田西小学校	佐藤 迪洋、知海 (さとう みちひろ、ともみ)	校庭のざっ草活用法	校庭の落葉や雑草、授業で育てた朝顔やひまわりが枯れてしまったら、育てた昆虫のフンやミミズをまぜて堆肥を作り、授業で活用する
	浜松市立 芳川北小学校	寺田 実桜 (てらだ みお)	なわとびを飛んで電気を作る	なわとびを飛んで、太陽光発電の電力をパワーアップ。ポットのお湯も沸かせる
	常葉大学 教育学部 附属橘小学校	西ヶ谷 あかり (にしがや あかり)	お出かけ前に ♪ エコチェックボード	コルクボードにエル字フック。エコグッズの持ち物を持って、札を反して色を変え、全部変わったら出発するエコチェックボード
	伊東市立 大池小学校	羽兼 タ乃 (はがね ゆの)	小ンパス(コンパス)	短くなった鉛筆を捨てずにコンパスとして使う「小ンパス」
	常葉大学 教育学部 附属橘小学校	萩原 櫻子 (はぎわら さくらこ)	エコはぶらし	はぶらしの持ち手を歯磨き粉のチューブにしてプラスチックを減らすことでエコになる
	清水町立 南小学校	原野 美玖 (はらの みく)	キットずっとゴミ箱(13ふくろ分)	大好きなチョコの外袋をビニールから紙に!! とても水や油に強いので、集めてゴミ箱にリサイクルする
	常葉大学 教育学部 附属橘小学校	堀 知央 (ほり ちひろ)	木の香りのするエコしおり	森や林を元気にするための間伐で出た木材を利用して、木の香りのするエコしおりを作る
	常葉大学 教育学部 附属橘小学校	松永 瞬絆斗 (まつなが まなと)	食品トレイで日本地図パズルを作ろう	毎日の買い物で出る食品トレイを再利用した「日本地図のパズル」。地名を覚えるのにも役立って一石二鳥
	常葉大学 教育学部 附属橘小学校	山口 佳穂 (やまぐち かほ)	えんぴつのえんぴつたて	鉛筆を最後まで使い切ったら、サイコロ状にして、鉛筆の鉛筆立てを作る
	常葉大学 教育学部 附属橘小学校	山口 穂花 (やまぐち ほのか)	ラップしんチェアー	意外と丈夫なラップの芯を集めて、古着やはき古した靴底を活用した「ラップ芯チェアー」